

開講期	2025年度後期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	6115 西洋美術史2			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	水曜3限				
教室	H302教室				
代表教員	君島 彩子				
担当教員	君島 彩子				
テーマと到達目標	現在「美術」として語られるイメージの背景には地域ごとに宗教・政治・思想・経済的背景が関わっている。本授業では古代から近代までの西洋美術の歴史を社会的背景に注視しながら作品の変化を学ぶ。				
概要	古代オリエントから近代美術までのヨーロッパ周辺の美術作品をスライド画像によって紹介しながら各々の作品の技法や様式的特徴に加えて、それらが生み出された時代背景について解説する。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	ガイダンス～西洋美術の歴史を学ぶ～				対面授業
第2回	原始美術と古代オリエント美術				対面授業
第3回	古代ギリシア・ローマ				対面授業
第4回	初期キリスト教・中世美術				対面授業
第5回	ビザンチン美術・ロマネスク美術				対面授業
第6回	ゴシック美術・国際ゴシック美術				対面授業
第7回	イタリア初期ルネサンス美術・15世紀の北方美術				対面授業
第8回	イタリア盛期ルネサンス美術				対面授業
第9回	マニエリスム・北方ルネサンス美術				対面授業
第10回	バロック美術				対面授業
第11回	ロココ美術・新古典主義				対面授業
第12回	ロマン主義・リアリズム				対面授業
第13回	世紀末美術・フォービズム・キュビズム				対面授業
第14回	印象主義・ポスト印象主義				対面授業
第15回	授業の振り返りとまとめ				対面授業
成績評価の基準	授業態度および期末テスト、提出課題から総合的に評価。				
履修にあたっての留意事項	国立西洋美術館などの展示を各自で見学することが望ましい（詳しくは授業中に説明）。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	授業中に適宜指示または配布。	教科書(ISBN)	
参考文献	『カラー版 西洋美術史』高階秀爾監修 美術出版社	参考文献(ISBN)	4568400643